

# おうみネット

2015  
**93**  
Spring

Ohmi Net | ●発行日 / 2015年3月1日 ●発行所 / 公益財団法人 淡海文化振興財団

## ① 働く女性の応援 NPO

### 子どもを産んでも当たり前 働き続けられる社会を作るために

NPO 法人ノーベル 代表理事 高 亜希さん

## ⑤ おうみの市民と企業が **ともに Grow**

スポーツ・文化活動で地域を明るく豊かに



Grow 02

### 青少年育成

特定非営利活動法人  
レインボークラブ

地域で安心して暮らせるつながりを提供



Grow 01

### 地域共生

特定非営利活動法人  
ほたるの苑

社会貢献する「世間よし」企業紹介



Grow 04

### 世間よし

近江通商株式会社

高齢者が能力を活かせる介護サービス



Grow 03

### 高齢者福祉

特定非営利活動法人  
木もれび

# Grow



Ohmi Network Center

### 淡海ネットワークセンター

公益財団法人 淡海文化振興財団

# 働く女性の応援NPO

女性が活躍する社会づくりがクローズアップされる中、子どもを生み育てながら働き続ける事は、多くの女性にとって時として大きな負担となります。急な発熱などにも子どもを預けられない、でも仕事は休めない、そんな女性を応援する大阪のNPOと滋賀県の取り組みを紹介しながら、女性が親になっても、あたりまえに働き続けられる社会について考えます。

## 子どもを産んでも当たり前前に 働き続けられる社会を作るために

NPO法人ノーベル 代表理事 高 亜希さん

### 社

会人になって五、六年たつと、職場の先輩や同僚の女性が子どものために仕事を辞めていく様子を目の当たりにするようになりました。そんな時、「子どもが熱を出して一週間仕事を休んだら、周りがすごい冷たい視線でいづらかった」と聞いて、子どもが生まれたら、保育園に預けるだけでいいと思っていた私は衝撃を受けました。

その時、初めて「三十七度五分以上の熱を出すと保育園は預かってくれない。子どもは頻繁

に病気になるって、体を強くしていく」ということを知りました。

このままだと女性は働き続けられないなと思ひ、何とかしたいと思うようになりました。そんな時、子どもが熱を出した時に働く親御さんの代わりに、預かりする病児保育と出会い、二〇一〇年二月に大阪府中央区・西区で関西初となる共済型・地域密着型の病児保育を開始しました。

### 病

児保育は子どもの風邪などが突発的であり、予



### ●プロフィール● 高 亜希(こう あき)さん

NPO法人ノーベル代表理事。1979年12月10日大阪市生野区生まれ。2003年関西学院大学卒業。その後JTB・リクルートに勤めるが、病児保育に出会い、子育てと仕事の両立の難しさを知る。病児保育の先駆けであるNPO法人フローレンスで修行後、2009年ノーベルを立ち上げ、2010年2月大阪府中央区・西区で関西初となる共済型・地域密着型病児保育を開始。2012年、(財)日本病児保育協会、理事に就任。

測不可能なため、安定した運営が困難で圧倒的に不足しています。そんな病児保育問題を解決するため、共済型で定額利用料を頂き、地域の子育て経験豊富なおばちゃんを活用し、地域の小児科医の協力を得て、病児保育を提供しています。特徴は当日の朝八時

までの依頼であれば必ず誰かがお伺いする100%対応、そして、子どもの自宅でも1対1の保育をします。現在は大阪市、吹田市、東大阪市、豊中市、堺市と拡がり、約五百家庭の共働き家庭をサポートしています。保育件数も

## 利用者の声

### 声

**Aさん**  
保護者 三十代、子ども 二歳  
普段は夫婦でやりくりしているがどうしても夫婦どちらも休めない急な時は、ノーベルを利用。入会后五回程度利用。

100%対応していただけることと、子どもがリラックスして自宅で過ごせるとい

うことに今回本当に安心感を得ることができました。朝の引継ぎ時、子どもがすぐに慣れて抱っこされていたので、とても安心しました。日中も丁寧な経過報告をくださるので、何も不安や疑問を感じることなく過ごせました。帰宅後も「お姉ちゃんと遊んだの」と子どもが嬉しそうに話をしてくれました。



約二千件を超え、「ノーベルがあるから二人目を産む決心ができた」「ノーベルがなかったら退職を考えていた」などの言葉を頂いています。

今

後、私たちは誰でも利用したいときに利用できるセーフティネットを作る必要があると感じています。ノーベルをスタートして半年経過した頃、「明日子どもをどこかに預けないとクビになる。でも高いから使えない」といった電話がありました。ノーベルの病児保育はすべて受益者負担のため、

Essay. I  
市民活動をサポート!

コミュニティの  
法理論について

『コミュニティの法理論』は、名和田是彦先生の著書で、コミュニティ制度について、法制度の視点から、日本(神戸市真野地区)とドイツ(ブレーメン市)とを比較し、わかりやすい文章でまとめられています。

ブレーメン市には、日本の住民参加組織にあたるものとして「地域評議会」というものがあります。その構成員に委任されると、活動のため仕事を休職し、「地域全体の利益に従って行動」する、さらに評議会の権限は法律上の根拠を持っているため、決定事項は地域の意志として政治に反映される、つまり、地域が地域の課題を解決する真のしくみがあります。

日本では、特定非営利活動促進法により、市民活動組織の法律上の根拠はできましたが、そこから生まれる活動や意志を反映できる法律上のしくみはありません。自治連合会の決定や意志も同様です。法律と聞くと敬遠しがちですが、あらためて大事であると感じます。



有限会社柴山建築研究所  
代表取締役  
柴山 直子(しばやま なおこ)さん

利用できる方が限られていることを痛感しました。  
その経験から、二〇一三四月からは世帯年収三百万円以下のひとり親家庭向け病児保育として、寄付を募って病児保育を安価に提供する「ひとりおかんっこ応援団プロジェクト」を開始しました。また、二〇一四年からは行政との連携もスタートしました。このように私たちは地域・企業・行政と連携して、人と人が助け合う仕組みを作りたいと思っています。

Voice

声

登録して初めて利用しました。一番体が辛い時に子

**Bさん**  
保護者 三十代、子ども 一歳  
祖父母は遠方で頼めない、病後児保育施設は近所にあるが、人見知り・場所見知りなので、預けにくい等の環境。コメントをいただいた時は初めての利用。以後、複数回ご利用されています。

どもを預けることに葛藤や罪悪感がありました。帰宅して娘が笑顔でスタッフさんの隣で遊んでいるのを見て楽しく保育していただけたのだなと思いました。また子どもが病気の時に仕事に行った私に「お仕事おつかれさまでした」と保育の方に言っていただけ、ホッとしました。



## 働く女性の応援NPO●滋賀県の取り組み

滋賀県において病児・病後時保育(\*)は、少しずつ実施施設数が増えています。病児・病後時保育では、日によって利用者の数が一定しない中、保健師や看護師の確保が必要なため、滋賀県は病児保育施設の場合、一施設あたり二四一万七千円の補助と利用児童数によってさらに補助金を出す支援を行っています。二〇一四年度(四月一日現在)では県内十二か所に病児・病後時保育施設が整っています。今回は、県内二施設にお伺いしました。

### 「二期一会」を大切に、利用者へ寄り添った支援を

特定非営利活動法人浜大津子ども未来園・病児保育室「くらら」

大津市の委託を受け、病児・病後児保育を行っている特定非営利活動法人浜大津子ども未来園・病児保育室「くらら」(以下、「くらら」)は、浜大津の街中、マンションの三階にあります。一歳から小学校六年生を対象に、朝は七時から夜七時まで利用が可能。原則、前日の夜九時までの申し込みで、朝は六時三十分から

▲保育室は暖かい雰囲気！感染性に対応の個室です。

スタッフが対応にあたります。施設は年間を通じて利用者があり、特に一歳児から三歳児の利用

者が多いようです。「くらら」の近くには当団体の運営に協力的な小児科もあり、朝、症状をFAXすると、時には往診もしてくれます。当団体は、一般保育も行っていますが、病児保育「くらら」利用者には専用の入り口があり、駐車場も入り口近くに設け、利便性を計っています。昼食は、当施設の中で、事前の会員登録に記載しているアレルギー関連の注意点や、朝の様子を保護者から聞いて、症状に合わせた食事が出るよう献立調理しています。特に具合が悪く食欲が無い時は、無理に食事を勧めないで、様子を見て「食べたい」と思う時まで気長に待ちま

※

#### ●病児保育とは

保育所に通っている子どもが、突発的な発熱や風邪などで保育所が預けられない場合、一時的に保育士・看護師などの専門家が連携して、病児にかかっている子どもの保育・看護を行うこと、またその施設

#### ●病後時保育とは

病気が治っているものの、まだ本来の状態にもとどっておらず、通常の保育をうけるのが難しい回復期の子どもを、親に代わって保育・看護を行うこと、またその施設

### 小児科に併設した安心な環境での保育看護

病児保育室「オルミス」・コス小児科

草津市の委託で病児・病後児保育を行っている病児保育室「オルミス」を訪ねました。院長が病児保育に興味をもったのは、ほぼ十年前。日本外来小児科学会で「病児保育」を初めて耳にした時です。その後、病児保育室「オルミス」を開院、働く女性が安心して働ける環境作りに取り組んで五年になります。昨年一年間で

は、延べ七四三人の利用があり、そのうち約六割が三歳未満児です。朝は八時から夕方五時までの保育が規定の時間ですが、三十分毎に保育料が追加される延長保育を利用する方が、半数近くいます。「病気の時くらい、会社を休んで子どもと一緒に居

てやりたいけれど…、ごめんね」と声を掛け出かけられるお母さんの姿に、「子どもが病気の時には心



▲病児保育室の様子

おきなく仕事を休め、子どものそばにいられる、そのような社会になるのが最終の目標です」と院長は語ります。

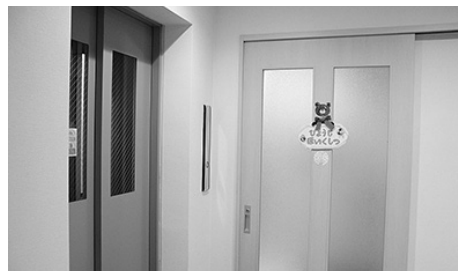
「オルミス」での病児・病後児保育では、急な病気で保育園・幼稚園などが利用できないお子さんを一時

まとめ

子どもの成長過程では、病気でなく様々な場面で、多くの方の支援・協力が欠かせません。女性に限らず、子育て中の親が安心して育児に携わり、あたりまえに働き続けられる社会の実現が望まれます。

今回は子を持つ親があたりまえに働き続けられる社会に向けた取り組みとして病後児保育を採りあげましたが、私たちも子育てに限らず身近なところから互いに支え合い、助け合う社会について考えてみませんか。

す。また、病後の家庭での食事も大切だと考える園長は、時には「おかげ」の作り方を保護者に教えたりもします。園長の想いは、単に病児(病後時)保育だけに留まらず、どこに相談すればいいかわからないような育児での困りごとや、生活の中での不安を、少しお節介りかもしれないが、当団体に気軽に相談出来るような繋がりが出てほしいと考えています。「一期一会の理念を大切に、誠心誠意の対応を心がけています。一度「く



▲病児室くらの玄関です。専用EVで3階まで…。

らら」で病児保育を利用した子どもの「くららに行きたい」という言葉が、施設の居心地の良さを物語っているようです。

Essay. II

おうみ未来塾リレーエッセイ

経験活かし、  
子らと楽しみ成長中！

8期生 小山 茂雄(おやま しげお)  
グループ：里山コミュニティ夢織

おうみ未来塾で仲間とともに、栗東市金勝で里山に関する活動を計画・実施。2年間の塾生活終了後も、引き続き楽しみながら活動を実施してきました。

その活動の中で出会ったのが、現在理事として運営している「特定非営利活動法人子育て研究会」です。弊会は、体験を通しての子育て支援を実施している団体で、障がいの有無・年齢を問わず参加者を募り、いろいろな活動をしています。私はその中で、おうみ未来塾や、人生の中で自らが経験してきたことを、子ども達や若い人たちに伝えながら、充実した生活を送っています。自然やむかし遊びを通して、子ども達に接することで、たくさんの元気や人との出会いを貰いました。今後も、体力の続く限り、人と関わり、子ども達や保護者の支援をしていきたいと思えます。

みなさんも、元気な子ども達に会いに来ててください！

子育て研究会ブログ：  
子育て研究会の七転八起日誌  
<http://kosodateken.blogspot.jp/>



DATA

特定非営利活動法人浜大津  
子ども未来園・病児保育室「くらら」

大津市中央二丁目2-20 滋賀銀行本店前  
TEL・FAX：077-524-7399  
E-mail：kodomomiraaien2389@yahoo.ne.jp



▲オルミス専用の入り口です

利用ができ、その他の利用者の場合は一回四千元での利用になります。小児科に併設しており、仕事を休めない保護者の方に代わり、体調のす

的にお預かりしていただけます。草津市在住者の他、認可保育所(園)に通園中の栗東市在住者も一回二千元(規定時間内)で

ぐれない子は、ゆっくりと休養とケアを、回復期にある子は、いつもの園生活に近い保育をを大切に、保育士・看護師・医師が連携し保育看護を行っており、保護者には大きな安心となっております。

DATA

病児保育室「オルミス」・コス小児科

草津市野村8-3-10  
TEL：077-535-0155(オルミス)  
(コス小児科TEL：077-561-0666)  
URL：http://www.kos-clinic.com/ormis/



# ともに Grow

県内で活躍するNPOや  
社会貢献企業を  
レポート!

## Grow 01 市民 ● 地域共生



▲まず小川の清掃から…、子どもたちの眼が輝いています。

スポーツからホタルまで…  
子どもたちの夢を未来に繋げます!

二〇〇五年、汗を笑顔  
をふれあいを！ジュニア  
からシニアまで、を  
キヤッチコピーに、前  
身の組織である総合型  
地域スポーツクラブ「柏  
木レインボークラブ」が  
誕生しました。他のス

ポーツ少年団との連携を計  
り、児童・シニア層からの参  
加の調整を図りながら、クラ  
ブ活動の必要性の充足に努め  
ました。その後二〇一一年、  
新しい公共支援事業が謳われ  
る中、当クラブも学区を越え  
たスポーツなどを通しての町

## 自分で一日の 過ごし方を決められる デイサービス



▲好きな器を選んで盛りつけます。

「これまで机の上で支援をし  
てきたが、これからは実践で  
地に還元したい」と市役所

近江八幡  
市役所にお  
勤めされ福  
祉団体の指  
導や監査を  
されてきた  
代表の森村  
敬子さん。  
最初は、利用者何の不自  
由もさせないよう至れり尽く  
せりの介護サービスを目指さ  
れていました。職員は、利用  
者に快適に過ごしてもらえる  
ようにきめ細やかな介護を心  
掛け、利用者から掛けていた



▲近所の子どもも遊びに来てくれます。

## 特定非営利活動法人 ほたるの苑

代表理事 ● 宇賀神 紀子(うがじん のりこ)  
設立 ● 2007年 会員数 ● 11名  
連絡先 ● 高島市鴨川平3丁目4-9  
TEL & FAX : 0740-20-4052  
E-mail : info@hotarunosono.org  
URL : http://hotarunosono.org/

## 年をとっても、障がいを持っても、 住み慣れた所で 安心して暮らせる場を



▲みんなでアロハ体験。時間を忘れる楽しいひと時です。

た、大阪市社会福祉協議会でボランティア  
コーディネーターをしていた時に、バリア  
フリーの宿泊施設が少なく障がいを持つ方  
の旅行が難しいと感じた経験から、誰もが  
気軽に遊びに来られる家を作りたいとバリ  
アフリー住宅を建築しました。家ができると  
大阪から友人や孫たちも遊びに来て、喧  
噪の無い静けさに感動されたそうです。  
高島では湖西障害者生活支援センター  
「ほろん」で仕事も始めました。そこで共に  
働いていた仲間との出会いがきっかけとな  
り、二〇〇七年に仲間四人で、高齢者も障が  
いのある方も、子どもたちもみんなが地域

田園の住宅地にある「ほ  
たるの苑」は、一九九七年  
に大阪から高島に移住され  
た代表理事の宇賀神紀子さ  
んのご自宅一階です。孫た  
ちが里帰りできる故郷を持  
ちたいとの思いで高島への  
移住を決めました。ま

で共に暮らせる場を作ることを目指してN  
PO法人を設立しました。高校時代の恩師  
が文集に綴られた、ひっそりと咲く夏草の  
ように「富を言わず 名を言わず 報い少  
ない仕事をして その一生をいきる 深い  
誠実と愛である」が一生を左右する言葉と  
して心に残り、その夏草「ツユクサ」の別名  
「ほたる草」から「ほたるの苑」と名付けたそ  
うです。  
現在、思いを同じくするスタッフ八名と  
近隣のボランティア七名で支えています。  
利用者一人ひとりにとって大切な場所と  
なっており、病気になるれても「ほたるへ行  
くためにがんばる」とリハビリに励まれ、ま  
た通って来られるそうです。  
宇賀神さんは、「地域で安心して暮らせ  
るつながりを提供できていると感じていま  
す。誰もが一緒に生き、支え合うのが当た  
り前になればと思います」と語っておられ  
ました。  
(おうみネットサポーター 坂下 靖子)

社会貢献する  
「世間よし」企業紹介

近江通商株式会社

滋賀県高島市新旭町饗庭2017-1  
TEL: 0740-25-7730 FAX: 0740-25-3121

企業経営のみならず、地元環境  
改善にも「三方よし」の理念で

高島市で、自然と共に生きる社会づくり応援企業として、世界で活躍できるオンリーワン企業を目指す近江通商株式会社代表取締役の堀久好さんを尋ねました。同社は、中国の環境・エコ商品の輸入をはじめ、環境こだわり商品の通信販売、里山再生を合い言葉に原木の買い取り・伐採事業、さらに生活支援事業として空き家管理事業を「三方よし」の経営理念で行っています。



▲びわ湖への想いを「びわ湖の日基金へ」

高島市で、自然と共に生きる社会づくり応援企業として、世界で活躍できるオンリーワン企業を目指す近江通商株式会社代表取締役の堀久好さんを尋ねました。同社は、中国の環境・エコ商品の輸入をはじめ、環境こだわり商品の通信販売、里山再生を合い言葉に原木の買い取り・伐採事業、さらに生活支援事業として空き家管理事業を「三方よし」の経営理念で行っています。

▲びわ湖への想いを「びわ湖の日基金へ」 高齢化と若者の地域離れが進む同市では、近年空き家が目立つようになってきました。広い敷地に建つ建物は、湿気などからのカビで急激に荒れ、庭は木々が伸び放題、景観も悪くなり、野生動物も寄ってくるようになります。様々な事情で一時的に不在にされる方々に、地域での繋がりを大切にしたいとの思いから、様々な住宅点検サービスを提供しています。



▲空き家管理で地域の景観を守ります

建築士による住宅外部・内部見回り点検を行った上で、依頼があれば同社の製品である消臭・調湿竹炭を販売、庭木の剪定や除草作業にも対応しています。家の持ち主(買い手)は安心して近江通商(売り手)に管理を任せ、その結果、地域(世間)では、適切な空き家管理で景観も荒れることなく保たれているのです。

地元の荒れた森では、新しい芽が芽吹くよう老木や枯木を伐採し、伐採した木はエネルギーとして利用できるような活動にも積極的に取り組んでおられます。当財団へは「びわ湖の日基金」へ寄付いただくなど、経営理念である「三方よし」を常に念頭に置かれているように感じました。

(淡海ネットワークセンター 日下部 純子)

特定非営利活動法人  
レインボークラブ

代表●理事長 西川 嘉(にしかわ よしみ)  
設立●2005年 会員●一般会員 240人/子ども 96人  
連絡先●事務局長 山崎隆司  
甲賀市水口町北脇1615-1 柏木公民館内  
TEL:0748-62-0404 FAX: 0748-63-3778  
URL: http://rainbow-npo.jimdo.com/



▲(スポーツの基本は体を動かすことから...), みんなで一つのボールを追いかけます

作りを担う団体へとシフト、法人化も行いました。クラブの理念は、「スポーツや文化面など幅広い活動を通じて、明るく豊かな地域社会を創成すること」です。現在、柏木小学校児童の約半数が当クラブに所属し、バスケットや卓球に汗を流しています。一般向けには、健康体操やエアロビなどの講座を開設しています。環境への取り組み事業として、今最も力を入れているのは、地域の小川の水質改善を図り、ホタル生息を復活する自然環境保護活動の一環である「ホタル事業」です。守山の「NPO法人びわこ豊穡の郷」を訪ね、初歩からホタルに

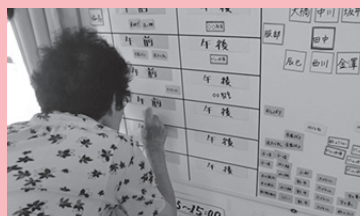
ついて学びました。水をきれいにするための竹炭づくり、岸辺の清掃にと、多くの子どもたちが瞳を輝かせて作業に参加してきました。地域の人たちは積極的に顔を出し、行政も川辺の改修工事に取り組みでくれました。地域の一体化、官民の協働化が大きく進展しました。この十年でスポーツから文化、環境まで、活動のウイングを広げました。事務局長の山崎隆司さんは、「これまでの取り組みに加え、ホタルが飛び交う故郷づくりを通じて、子供たちの夢を未来に繋げたい!」と熱く語ってくれました。

荒木 威)

Grow 03 市民 ● 高齢者福祉

特定非営利活動法人 木もれび

代表●森村 敬子(もりむらけいこ)  
設立●2006年3月  
会員数●10人  
連絡先●近江八幡市西生来町2402番地17  
TEL: 0748-37-7373



◀自分で一日の予定を決めます。

は、職員と話し合いを重ね先進施設へ視察に行くなどして、今までの一方的に介助するサービスから、利用者主体の介護サービスに転換しました。それは、たとえ要介護状態になったとしても社会と繋がりが、生涯現役として暮らしていただくための自立支援として、利用者の持つておられる能力を生かし継続的に日常生活を送れるよう一緒に考えていくというものでした。利用者が主体性を持つことで、職員が利用者になりがとう」と言うような場面も出てきて、利用者が自信を取り戻していけるのを実感されているようです。

実施しているサービスは小規模通所介護、認知症対応型通所介護・通所介護併設シヨートステイで、利用日は何れも月曜日から土曜日の午前九時十五分から午後四時二十分まで、ただしシヨートステイは日曜・年末年始も利用が可能です。

本多 友美子)

(おうみネットサポーター



**イベント** 未来ファンドおうみ助成事業2014成果発表会を開催します

◇日時：2015年5月16日(土) ◇会場：県民交流センター 207会議室  
※開始時間等の詳細は、当センターホームページをご覧ください。

◇成果発表団体

●おうみNPO活動基金

団体名	事業名
特定非営利活動法人 リバティ・ウィメンズハウス・おりが	依存対象からの解放と回復から社会への旅立ちの支援事業
大津おやこ劇場	大津っこが描く大好き大津の町アート・ステーション大愛築(おおつ)
NPO 法人甲賀の環境・里山元気会	安全に子ども達の夢を実現するツリーハウス整備事業

●びわこ市民活動応援基金

団体名	事業名
虎御前山古墳と中世城郭保全顕彰会	虎御前山の古墳と中世城郭の整備、測量を行う事業
おきしま倶楽部	沖島の観光資源創出のための森林遊歩道と広場の整備
コミュニティサロンらんぷ	親子で共に育ち、地域に支援の輪を広げる事業
特定非営利活動法人コウ・アンド・アイ	地域で互いに支え合い、助け合う生活支援活動事業
NPO 法人愛のまちエゴ倶楽部	里地里山を守りたい! 「里守隊」活動

●びわ湖の日基金

団体名	事業名
南滋賀の里山を守る会	先祖から伝わる南滋賀の里山再生を通じ、地域の連帯と活性化を図る
せせらぎの郷	田んぼで学ぶ琵琶湖保全一生きもの命のゆりかご講座

●積水化成成品基金

団体名	事業名
NPO 法人甲賀の環境・里山元気会	元気な里山でみんなみんな元気になあれ!

●笑顔あふれるコープ滋賀基金

団体名	事業名
信楽うぐいす郷自然愛護の会	信楽うぐいす郷ふれあい広場づくり
湖西いきいきネットワーク	福祉環境を充実させ安心して暮らせる町づくり事業

●日本の元氣なきずなプロジェクト基金「淡海のつなぐ、ひろく、みらい賞」

団体名	活動テーマ
NPO 法人 YASUほほえみクラブ	『世代をこえ、汗を! 笑顔を! ふれあいを!』
特定非営利活動法人元気な仲間	住み慣れた地域で暮らし続けるために

**講座** 【入門編】「複式簿記の入門と 信頼される決算書」

【米原会場】

◇日時：2015年3月25日(水) 13:30～  
◇会場：米原市米原公民館 研修室2AB

【草津会場】

◇日時：2015年3月29日(日) 13:30～

◇会場：草津市立まちづくりセンター 301会議室

【参加費】無料

※詳細は当センターホームページにてご覧ください。

**編集後記**



「ほたるの苑」でお話しをお伺いして、毎日来ることを楽しみにしておられたり、お友達と過ごしたり、ちょっと困ったことを相談したり、大切な地域の家ののだと感じました。必要とされるご家族や地域の方々とともに大切な家を守っていかれるお手伝いが、なにかできればと思いました。

(おうみネットサポーター 坂下 靖子)

見知らぬ人との出会い。そして、見知らぬ世界との遭遇。「取材」はいつも、程よい刺激と緊張を与えてくれます。今回も、人の“熱きこころ”に触れ、新鮮な気持ちと勇気を頂きました。今年もまた、がんばれそうです。

(おうみネットサポーター 荒木 威)

「木もれび」さんの取材で、デザイナービス&ショートステイ施設「木もれびの家」を見学させていただきました。テーブルやスイッチ、標示など全てが低く設定されており、自身で考えて選んでもらえるようにと椅子は手すりのあるものとなないものが置いてありました。他にもたくさんの仕掛けが施されており職員さんの利用者に対する思いを感じました。名前のとおり優しく温かい場所でした。

(おうみネットサポーター 本多 友美子)

**おうみネット 93**

●2015 春号●



Ohmi Network Center  
**淡海ネットワークセンター**  
公益財団法人 淡海文化振興財団

淡海ネットワークセンターは、県内の市民活動、NPOをサポート・ネットワークしています。

- 〒520-0801 大津市におの浜1-1-20 ピアザ淡海2階
- TEL 077-524-8440
- FAX 077-524-8442
- http://www.ohmi-net.com
- E-mail:office@ohmi-net.com
- 開館時間 / 9:00 ~ 17:00
- 休館日 / 月曜日・祝日

●情報交流紙「おうみネット」は次のところに配布しています。

県内図書館、琵琶湖博物館、男女共同参画センター、文化産業交流会館、陶芸の森、びわ湖ホール、滋賀県国際協会、県内大学、県内NPO法人、県内市民活動センター、草津市立まちづくりセンター、県社協ボランティアセンター、大津市生涯学習センター、栗東芸術文化会館さくら、滋賀銀行、京都信用金庫、関西アーバン銀行、滋賀県信用組合、公民館、市役所、各地域環境総合事務所、県情報室など

**市民活動・人・企業との出会い広がる情報交流誌「おうみネット」掲載広告募集中!**

- ★発行部数10,000部
- ★県内外の配布先約2,000カ所
- ★1枠(横9.3cm×縦3.5cm)15,000円

詳細は、当センターまでお問い合わせください!



**おたがいさまがつながり、活きる。**

未来ファンド **個人の気持ち、企業のCSR**  
**おうみ** 様々な“志”を地域に支える市民活動へ、しっかりつなぎます。

寄付をお考えの方、詳しい内容を知りたい方は、**淡海ネットワークセンター**にお気軽にお問い合わせください。



この印刷物は大豆油インキを包含した植物油インキを使用しています。